

誰もが笑顔で暮らせる加東市を目指して 地域で認知症を支えよう

このたびは、県から「認知症地域資源ネットワーク構築事業」のモデル指定を受けました。

この事業を通し、認知症になっても住み慣れた地域で、笑顔で暮らせるまちづくりを目指します。

認知症とは？

認知症は、老化現象ではなく、脳細胞の働きが悪くなる病気で、誰にでも起こる可能性があります。

高齢化とともに20年後には、20人に1人が認知症になると予想されます。人口4万人の加東市では、20000人程度になると予測されます。

加東市のこれからの取り組み

ひとりでも多くの市民に認知症への理解を広めていきます。
地域の中で温かい目で見守る支援者（サポーター）を養成します。
認知症の方を支える支援者同志がつながり、相談や見守りを行います。

キャラバン・メイト養成講座

認知症サポーター養成講座の開催にあたり、その講師役となるキャラバン・メイトの養成講座を開催します。

日時 11月2日(火) 10:00~16:30
場所 滝野図書館3階会議場
内容 認知症についての正しい知識
講師 有馬高原病院院長 吉川敦さん
申し込み・問い合わせ
地域包括支援センター ☎43-0431

キャラバン・メイト

認知症に対する正しい知識や接し方などが説明できるスタッフです。行政や福祉の関係者とともに、認知症サポーター養成講座の企画運営などをしていただきます。

認知症サポーター

特別な活動ではなく、認知症の方やその家族への見守りや困っているときの声かけなど、日常のちょっとした手助けをしていただきます。
(1時間半程度の養成講座を受講)

そのため、自分や家族が認知症になっても、住み慣れた地域で、安心して笑顔で暮らせるまちづくりを進める必要があります。

認知症について正しい理解をしましょう

認知症は、治療法がないと思われがちですが、正しい診断・早期発見・治療で、進行を抑えることができます。認知症について正しい知識を持つことが大切です。

みんなで支えよう認知症
認知症になると、物忘れのため、毎日の生活で失敗が多くなり、周囲の見守りや手助け

が必要になります。1人の孤立も見逃すことなく、地域のきずなで支え合っていくことが大切です。そのためにも「認知症の正しい知識」や「認知症の方への接し方」などを学ぶことが必要です。

今後、市では認知症サポーター養成講座など市民のみなさまの学習の機会をつくることで、地域での支え合いの仕組みづくりを進めていきます。お問い合わせ

地域包括支援センター
(ラポートやしろ)
☎43・0431



インターネット公売

市税滞納処分で差し押さえた財産を、次のとおりインターネット上で公売します。

公売物件確認

インターネット

<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/>から詳細を確認いただけます。

市役所掲示板 公売公告を掲示します。

申込方法

ホームページアドレスからお申し込みください。

(<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/>)

参加申込期間

10月15日(金)13:00~10月27日(水)23:00

入札期間

11月2日(火)13:00~11月4日(木)23:00

買受代金納付期限 11月16日(火)

その他

公売物件下見会の日程や、参加資格などの詳細は市ホームページ(<http://www.city.kato.lg.jp/>)からご確認ください。

問い合わせ 総務部税務課(社庁舎) ☎43-0398

加東市秋のフェスティバル2010



加東市の自然、産業、文化、農作物、地場産品、健康福祉、ステージイベントが一体となった「加東市秋のフェスティバル2010」を開催します。

「体感しよう!!かとうの魅力」をテーマに、特産品展示販売や菊花盆栽展をはじめ、ステージイベントも盛りだくさん。ご家族そろって楽しめます。ぜひご来場ください。

イベント詳細は、10月中旬に各家庭にお配りするチラシをご覧ください。

日時 10月30日(土)、31日(日)

両日とも10:00~16:00(小雨決行)

場所 市役所社庁舎周辺(ステラパーク他)

問い合わせ 加東市秋のフェスティバル実行委員会事務局
(地域整備部地域振興課) ☎47-1394